

～ 神奈川県体育協会トピックス（スポーツ振興課より） ～

神奈川県に国体がやってきます！

第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会

氷闘！かながわ・よこはま冬国体

平成30年1月28日（日）から2月1日（木）まで第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会「氷闘！かながわ・よこはま冬国体」が「輝け！氷上の闘い！」のスローガンのもとに横浜市内の新横浜スケートセンターと横浜銀行アイスアリーナの2会場で開催されます。

【氷上の格闘技】

アイスホッケー競技の発祥は諸説様々ですが、屋内で行われるアイスホッケー（現在の形）の発祥は、カナダと言われています。氷上の格闘技と言われるほど激しいスポーツであり、その最大の魅力は、選手とパックのスピードにあります。また、選手同士の接触プレー（ボディチェック）も見どころです。

試合時間は、1試合を第1、第2、第3ピリオドの3回に分け、ピリオド間にインターバルを挟み、試合を行います。

国体では、成年は、1、2回戦、準々決勝、順位決定戦、少年は、1回戦、準々決勝、順位決定戦は、各ピリオド正味15分で行い、成年、少年とも準決勝、3位決定戦、決勝は、各ピリオド正味20分で行います。

国体の場合、競技人数は、1チーム16名の選手で行います。ただし、1回に氷上でプレーできる人数は、ゴールキーパーを含めて6名までです。また、アイスホッケーは、試合を中断することなく、いつでも選手の交代ができることから、この点も試合の見どころのひとつであり、他の競技と違うところです。（国民体育大会プログラムより抜粋）



かながわキンタロウ

【大会日程】

会場地	式典・競技	日 程						会 場
		平成30年1月					2月	
		27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (木)	
横浜市	開始式	午後 ◎						新横浜プリンスホテル
	表彰式						午後 ◎	新横浜スケートセンター
	アイスホッケー (成年・少年)		○	○	○	○	○	新横浜スケートセンター 横浜銀行アイスアリーナ

新横浜スケートセンター：JR線、横浜市営地下鉄線「新横浜駅」下車徒歩5分

横浜銀行アイスアリーナ：JR線「東神奈川駅」下車徒歩5分、東急東横線「反町駅」下車徒歩5分

【歴史】

アイスホッケー競技会の本県での開催は、第19回国民体育大会冬季大会スケート競技会として開催された昭和39年1月以来54年ぶり、昭和56年1月に開催されました第36回大会にスケート競技会とアイスホッケー競技会が分離してからは初の開催となります。

第19回大会は、箱根町の駒ヶ岳頂上にあつた箱根駒ヶ岳スケートセンターでスケート競技（スピ

ードスケートとフィギュア)が、芦ノ湖畔の箱根園スケートリンクでアイスホッケー競技が行われました。

アイスホッケー競技の本県代表は、短い準備期間にもかかわらず、成年が5位に入賞し、スケート競技会で天皇杯第6位を獲得しました。

箱根駒ヶ岳スケートセンター、箱根園スケートリンクは閉鎖され、現在は建物も解体されてしまい、国体が開催された当時の面影はほとんど失われてしまいましたが、芦ノ湖湖畔に大会のために設置されたコンクリート製の炬火台がいまでも残っており、箱根園ステージの聖火台として親しまれています。

本県では、この大会を契機にアイスホッケー競技が盛んになり、競技人口も増えました。さらに、神奈川県アイスホッケー連盟が平成18年度から平成20年度まで小学生高学年及び中学生を対象として一貫指導体制モデル事業に取組み、ジュニア選手の発掘・育成を図り、小学生の全国大会での準優勝はじめ、全国中学校大会でも輝かしい成績を収めました。その後、ジュニア選手は国体やインターハイで主力選手として活躍し、ジュニアからシニアまで高い競技力を保っています。

最近の国体における本県代表の成績は、一昨年の第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」では、成年が準優勝となり、天皇杯第5位、昨年の第72回国民体育大会「ながの銀嶺国体」では、成年が第5位、少年が第8位となり、天皇杯で第5位となっています。地元開催となる今回は、県民の皆さんによる力強い応援でさらなる活躍が期待されます。

競技観戦の入場料は無料ですので、皆様も現地で氷上の格闘技を肌で感じ「チーム神奈川」の応援をお願いします。

【大会マスコット】



かながわキンタロウ

神奈川県のキャラクター「かながわキンタロウ」です。アイスホッケー競技会へ向けて、いろいろな場面に登場し、大会を盛り上げていこうと張り切っています。
みなさん、可愛がってくださいね！

【大会への問合せ先】

第73回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会実行委員会事務局
(神奈川県スポーツ局スポーツ課内)

Tel : 045-285-0731 Fax : 045-663-0113

URL : <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535885>



(箱根駒ヶ岳スケートセンター跡「現在の駒ヶ岳山頂」)



(当時の炬火台「現在は箱根園ステージの聖火台」)